

人づくりの現場から ～専門学校から～

2010年8月18日

日本電子専門学校 産学連携教育企画

科長 木下稔雅



講演内容

- 日本電子専門学校を紹介
 - 初等・中等教育について
 - 企業との連携について
 - 就職について
 - 資格試験について
 - 教育のグローバル化について
-



学校法人 電子学園

日本電子専門学校

日本電子専門学校の紹介

- 所在地 東京都新宿区
- 学生数 約2,900名
- 創立 1951年12月21日
- 分野 ICT, 電子・電気,
CG, アニメ, ゲーム, ミュージック
- 学生の経歴
 - 新卒50%, 既卒30%, 留学生20% (アジア中心)





初等・中等教育について

- 仕事への意識を育てたい
 - 既卒の入学者が多い（フリータ，大学経由）
 - 社会に接した後，仕事を考えているのでは
 - 希望する就業へのタイムラグはリソースの浪費

 - 社会性を育てたい
 - 感情制御，コミュニケーション能力の弱さ
 - 社会参加ができてにくい若者の増加
 - 仮想空間での社会性も必要
-



企業との連携について

- 教職にいるとビジネスの現場が解らない
 - 職業教育は，現場を知ることが重要
 - 主な情報源は，雑誌・TV・展示会等
 - 肌で感じることができない
 - 企業経験者でも，ビジネス環境の変化が不安

 - 教員が現場を知る機会が欲しい
 - 企業とのコミュニケーションの場
 - 教員のインターンシップ
-



就職について

□ 就職活動の早期化

- 2年制学科中心，学びきれない時期に活動
- 内定後，勉強に身が入らない学生も

□ 能力の高くない学生の就職サポート

- 不況下，学内では就職先の発掘が困難
 - 求人を見出せるシステムが欲しい
 - 資本主義でも，学生を生かせる社会に
-



資格試験について

- **ベンダー固有の資格対策が中心**
 - 就職に有利な状況，学科として対応
 - 限られた時間で，上位資格に進む
 - 上位資格だけでは，深いが狭い技術獲得

 - **技術全般を問う資格も企業に評価して欲しい**
 - 後に，ベンダー固有資格を取らせたい
 - 基本の獲得で，多様な技術・資格に対応可能
 - 資格団体は，企業評価を高める努力を
-

教育でのグローバル化について

- 日本の特徴・役割を認識することが必要
 - 単一民族，島国の中で認識が難しい
 - 異文化理解で，自国を理解
 - 農耕/狩猟，豊富な自然/砂漠，島国/大陸

 - 技術分野の長所・役割を生かす教育
 - アジア圏，地球での役割を認識
 - 認識に従い，戦略的に教育を行う
-